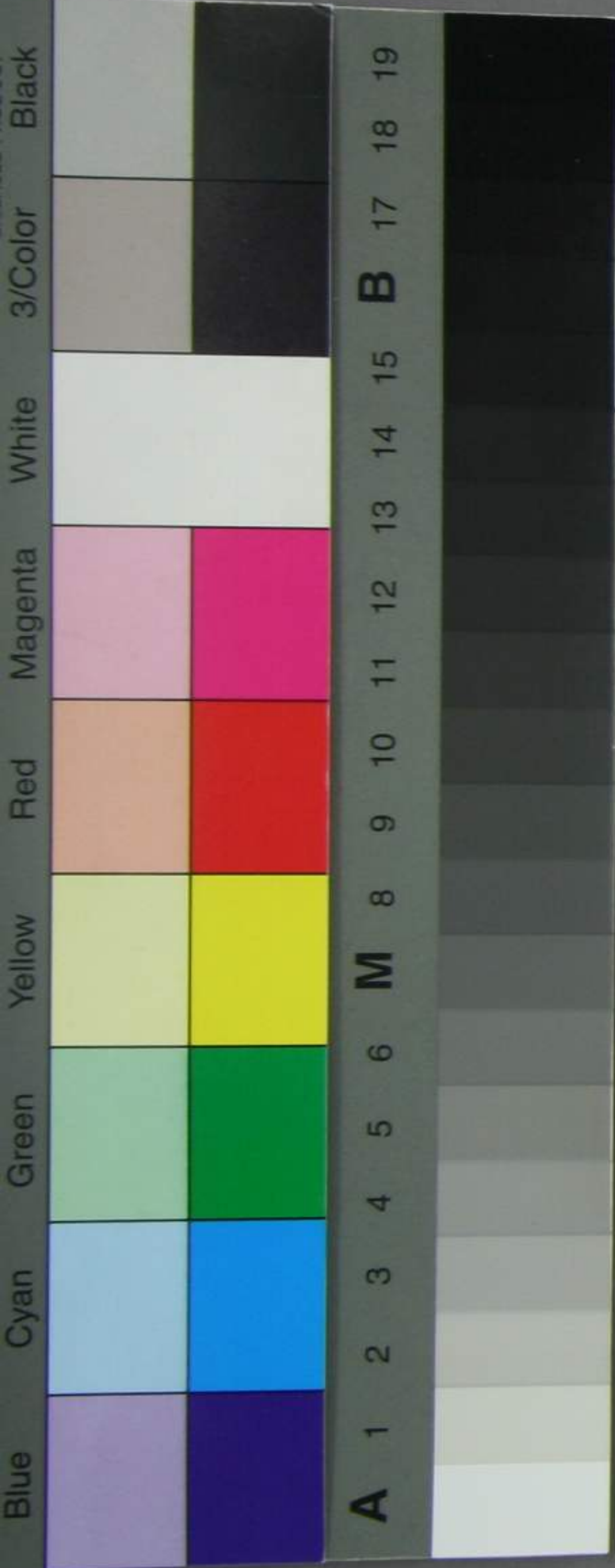


夫レ好悪ノ罰ス可キヲ罰シ兇頑ノ懲ムヘキヲ
 懲スハ古今萬國政治ノ常典ナリ天下夫レ誰カ
 之ヲ尤メ誰カ之ヲ憾ミンヤ彼レ必罰セサル可
 ラス此レ必懲セサル可ラス然レ氏本邦ノ如キ
 民智未タ開進セサルノ時ニアリテハ下民ノ上
 意ヲ解知セサルヨリ誤テ暴舉ニ及ブモノ少シ
 トセス即チ前ニ和歌山ノ一揆アリ又茨城ノ騷
 擾アリ次テ三重縣ノ暴動アリ其發起スル所固
 ヲリ一朝一夕ノ事ニアラスト雖氏要之其原ハ
 地租改正石代上納ノ一議ニ發セリ凡ソ是等ノ

大正十一年四月
 隈侯爵邸寄贈



類上意ノ下達セサルヨリ起リ遂ニ良民ヲ煽動
シテ頗ル社會ニ損害ヲ来ス力故ニ其重キハ死
刑ニ處セラレ其輕キハ懲役ニ就ク彼等固ヨリ
國法ノ必罰ヲ免ル可カラスト雖氏再三懇慮シ
テ其情狀ヲ討究斟酌スレハ彼等自ラコノ暴舉
ニ及ベル頗ル憫然ノ情アリテ彼ノ不平士族ノ
名ヲ征韓ニ假托シ口ヲ直諫ニ虚藉シテ姦ヲ謀
リ乱ヲ興ス者ト同視ス可ラサルナリ夫レ農ハ
國ノ本ニシテ猶土地ノ草アルカ如シ上里ク之
ヲ培養シ必之ヲ芟除スヘカラス況シヤ本邦農

ヲ以テ國ヲ建テ國産ノ八九ハコノ農民ノ産出
スル所ニ係リ全國ノ衣食盡ク之ニ仰カサルヲ
得ス故ニ一日コノ農民ナカリセハ全國ノ衣食
ハ其レ何レニ仰リヤ然ルニ之ヲ懲罰芟除シテ
其業ヲ失ハシメハ良田ハ變シテ荒地トナリ桑
拓ハ變シテ藪蕪トナリ國ヲ瘞ケテ將ニ凍餒ノ
民ヲラントス嗚呼如何ゾ乎苟モ不忍人ノ心ヲ
以テ不忍人ノ政ヲ行ハントセハ政府宜シク下
民ノ情狀實況ヲ悉知シテ暴舉ヲ未萌ニ防クノ
計ヲカルヘカラス曩者ニ地租改正ヲ發令スル

ノ旨趣タルヤ從來ノ苛税ヲ除キ從來ノ收徵法
ヲ一變シ其要全國ノ租税ヲ平均シ賦ニ厚薄ノ
弊ナリ民ニ勞逸ノ偏ナカラシムルニアラズヤ
故ニ賦ニ公平ノ定規アリ以テ全國豫算ノ目途
ヲ立テ會計理財ノ主用ヲ達スルニ足ルベシ想
フニ歐米諸國ノ租税法ニ於ケルモ地稅家稅物
產稅所有物稅所得稅資本稅人頭稅等其稅目各
國小異同アリト雖其收徵ノ要ハ唯偏重偏輕ノ
弊ナカラシムルニ在ルノミ本邦日新ノ今日ニ
アリテ政府夙ニ其根柢ヲ改正スルハ實ニ一大

美事ト云ハサレヲ得不然レハ彼ノ文明諸國ニ
於テハ陸ニ溝渠鐵道ノ使アリ海ニ船舶ノ自在
アリ運輸ノ具悉ク備ル又全國到ル處口都邑ノ
別ナク市場ノ設置アラサルハナシ貿易互市有
無交通ノ途全ク尽セリ是レ金納收稅法ノ能ク
行ハル、所以ナリ今ヤ日本ノ現状ヲ見ヨ陸ニ
溝渠鐵道ノ便宜ナリ海ニ船舶ノ自在アラズ合
一ニノ線路數十ノ船舶アルモ未ダ
全國ノ用ニ供スルニ不足遠シ矣西レテ市場ノ設ノ如キニ
到リテハ都府ヲ距ル線ニ數里曾テコレアルヲ
見ズ凡ソ如此ノ狀況ニレテ如此ノ金納法ヲ俄

ニ施行セントス假令其法ノ善良ナルモ左支右
吾振觸ノ患ナキ能ハズ今試ニ現今ノ状況ニ付
其抵觸スル所ノ一二ヲ掲ケテ農民納税ノ期ニ
際シ各其収獲ヲ賣販セントスルニ僻遠ノ地方
ニ在テハ近傍ニ彼ノ市場ノ設ケアラス故ニ遠
ク都府ニ送出シテ之ヲ賣ラサルヲ得ス然ルニ
溝渠鉄道船舶運輸ノ極メテ不便ナル地疆ニ在
テハ之ヲモナス得ス看ク好高賤賈ノ魚肉トナ
リ低下ナルモ敢テ賣テ以テ金ニ換工上納ノ用
ニ供セサルヘカラス故ニ其得ル所一歳ノ金額

三期ノ貢租ニ充ルニ足ラス加之明年ノ夫食料
代等ヲ減算セハ剩ス所僅少ニシテ隻畦ノ勞秋
獲ノ菓實ヲ収ムル能ハズ忽々凍餒ノ貧窶ニ陥
リ遂ニ送生喪死ノ憾アラシム豈長嘆息ノ至リ
ナラスヤ乃々上深ク此ニ察知スル所アリ本月
四日ノ聖詔ヲ以テ更ニ地租ヲ百分ノ二分五厘
ニ減少セラル實ニ視民傷メルカ如キノ仁ヲ以
テ斯民ヲ救フ天恩ノ優渥ナル誰カ敢テ之ヲ感
泣佩戴セサランヤ然ルニ俊弼此改革ノ日ニ於
テ切ニ國家ノ為メニ希望ス所ナキ能ハズ抑又

民ノ疾苦ハ唯ニ苛税ノ一事ニ由ルトシテ恐多クモ^此聖詔ノ下リシナラシ然レ氏本邦ノ如キ物産製造ノ業未タ盛シナラズ通商貿易ノ途未タ開ケサルノ今日ニ在テハ一歳ノ政費多ク農ニ荷負セサルヲ得ス故ニ百分ノ三ヲ徵スルモ豈敢テ之ヲ苛税ト云ハンヤ政府眼ヲ一偏ニ着セ減租ノ事ヲ以テ萬民ノ疾苦ヲ解クニ足レリト思フヘカラス又宜ク意ヲ他ノ原因ニ注クヘシ就中金納ノ法立テ金融ノ便ナキカ如キハ萬民疾苦中ノ最大ナルモノナリ思フニ本邦目今ノ

急務ハ政府ノ宜ク金銀流通ノ途ヲ開キ下民ヲシテ金納ノ便宜ヲ知ラシムルニ在リ政府今此ニ顧ミズンバ假令減租ノ美舉アルモ恐クハ真正實利ノ結果ヲ生スル能ハズ人或ハ云フ和歌山茨城三重ノ一揆ノ如キハ全ク連年ノ豊熟ニシテ米價ノ下落ナルニ根ス若シ其凶年ナルアリハ却テコノ暴舉ニ及ハサルナリトコノ言ヤ唯農民一偏ニ就テ之ヲ論スレハマタ理アルニ似タリト雖モ若シ年穀不登ニシテ米價ノ極メテ騰貴スルヲアレハ工商ノ困難將々如何ガヤ

然ラハ則テ豊凶年ヲ擇ハス人民ノ疾苦多クハ
全國金融ノ不便ナルニ由リテナリ是レ宜ク之
ヲ流通スルノ方法ヲクンバ有ルベカラサル所
以ナリ雖然地租改訂ノ法タルヤ固ヨリ好法ナ
リ良術ナリ況ンヤ其漸ク緒ニ就キ不遠其實効
ヲ奏スヘキノ今日ニアタリ其施行ノ可否ヲ辨
論シテ之ヲ中止シ中外人民ノ謗ヲ招クヲ欲セ
ンヤ諺ニ云ク輪言如行ト一旦令ヲ布クノ上ハ
断然之ヲ履行スヘキナリ然レモ其之ヲ履行ス
ルニアタリテヤ前ニ所謂金融ノ道ヲ講ゼズン

バアル可ラス金融ノ道如何曰ク本邦新タニ各
種ノ租稅ヲ起シ地租ノ唯百分ノ一二減スルノ
日コトハ官軍ノ貢米買上ノ法ヲ設ケ之ヲ外國
ニ輸出スルノ一事ニアルノミ而シテコノ買上
ノ法タルヤ固ヨリ年ノ豊凶ニヨリ時勢ノ安否
ニヨリ作為一ナラスト雖モ概シテ之ヲ論スレ
バ客年ノ如キ豊年ニシテ米價下落ノ時ニ於テ
ハ大藏省ヨリ準備金ノ内若干ノ金額ヲ各縣石高
ニ應ニ配付シ縣官ヲシテ事實不得止ノ人民ヲ
實究審査セシメ其土地人石代相場ニテ其貢米

ヲ買上ケ代價ヲ下付シ貢租ニ充テシメ其官米
ハ便宜ノ土地或ハ適宜ノ開港場ニ積運土地ヲ擇
ビ運新
ヲ命スルハ土地ノ実況ニヨル故之ヲ縣
官ニ委シ適宜ニ處分セシムルヲ可トス
或ハ又直ニ之ヲ東京大
坂等へ廻送シ機ニ投シテ之ヲ海外ニ輸出スベ
シ又凶歲米價騰貴ノ秋ニ於テハ農民ハ其買上
ヲ要セサルカ故ニ政府素ヨリエノ舉ヲ為スヘ
カラス其前年ニ割ス所ノ官米ヲ内國人民へ前
年買上ノ價直ニ低下ノ利子ヲ付シ賣渡スヘレ
然ラハ則チ豊年供給ノ夥多ナルニアタリテハ
海外輸出ノ途ヲ開張シテ米價下落ノ勢ヲ遏メ

又凶歲需要ノ緊要ナルニアタリテハ前年割ス
所ノ官米ヲ内國人民ニ賣リ自ラ非常ノ高價ヲ
為サ、ラシム左スレハ政府ハ農民ト工商トノ
中間ニアリテ年ノ豊凶ニ関セズ米價ノ平均ヲ
維持シ金銀流通ノ道ヲ立ルヲ得テ全國人民ノ
其德澤ニ浴スルヲ極メテ大ナリ人又或ハ云フ
可シ政府ハコレ等ノ事ニ干渉スヘカラス且ク
人民ノ自為ニ任スヘシト是レ決シテ不然ト化
未タ開ケス人民自治ノ方向ヲ知ラサルノ國ニ
アリテハ政府ノ宜ク之ニ干渉スルニアラザレ

ル所以ナリ如此ハ則テ國ニ殷盈富足ノ實アリ
テ民ニ送生喪死ノ憾ナカラシム豈一大良策ナ
ラスヤ語ニ曰ク狂夫ノ言モ聖人之ヲ取ルト聞
下若シ可トスル所アラハ願クハ採擇ヲ賜ハン
トヲ俊弼謹白頓首再拜